

愛知県立大学

教育福祉学部論集

第66号

望月 彰 教授 退職記念号

望月彰教授 経歴・業績 (i)
教育福祉学の視座 望月 彰 (1)
子どもと保育者の相互的な関係 ——泣き場面での意見表明に着目して—— 浅田明日香 (11)
韓国障害児保育実践マニュアルにみる最新動向 金 仙玉 (19)
保護者の保育所への「参加・関与」の重要性の検討 —— OECD 報告書『Starting Strong III』を手掛かりに—— 下方丈司 (31)
イギリスにおけるライフストーリーワークの動向 —— CORAM (2015) の報告より—— 寺崎千華 (41)
学習障害の早期発見・支援に関する研究 東俣淳子 (49)
子どもに「権利を伝える」ことの一考察 ——全国の改訂された『子どもの権利ノート』を中心に—— 長瀬正子 (57)
幼児のリズム表現を支える同期能力の発達 ——突発的なテンポ変化に対する追従性—— 高橋範行 松山貴実 (67)
若者の精神保健の動向とその対応(1) ——労働環境について—— 中藤 淳 (75)
Social Welfare Programs and Money Management Support for Low-Income People in Japan NODA Hiroya (85)
人間関係に困難を抱える幼児の異年齢保育 における支援(4) 山本理絵 藤井貴子 (97) 近藤みえ子
文化活動から労働運動へ ——天達忠雄の青年期の活動に焦点をあてて—— 渡邊かおり (109)

2017

愛知県立大学教育福祉学部